

会社情報

設立 平成元年9月28日

従業員数 27名

代表者 森 正人

株式会社 サンクレエ

創造力・提案力・技術力を駆使して、
常に創造し続ける企業を目指す

販売管理システム等の開発から保守サポートまでを行う。AI・IoTを人の代替手段として活用した付加価値の高いサービスにも注力する。



代表取締役
森 正人

まだ世の中にない
「モノ」をつくりだす楽しさを
実感しました。

本事業のおかげで、ものづくりのアプローチについて改めて学び、課題と手応えを得ることができました。形ある「モノ」を作り出すのは初めての経験でしたが、妥協せず当初のイメージどおり進めることができました。



試作開発した自動運転の木製歩行器(右)と、「家具工房 旅する木」の木の車椅子(左)

健康寿命の延伸と介護人材不足解消を目指す～業界初!高齢者の生活に
寄り添う自動運転の木製歩行器 smartNexus®Walker 試作開発～

経験から生まれたアイデアを形にする。

ITシステムの開発や運用に、30年以上取り組んでいる株式会社サンクレエ。AI・IoTを活用した技術開発は、大学との共同研究も行なっている。

代表の森さんは、平成30年から研究開発を行なっている介護見守り支援システム「smartNexus®care」事業の中で、介護業界の課題を目の当たりにした。特に、健康寿命の延伸と介護人材不足は深刻な問題だ。海外の介護施設視察の際には、現場に置かれていた歩行器が強く印象に残った。出張の際に羽田空港で見かけたのは、洗練された美しいデザインの車椅子だった。

様々なアイデアが結びつき、今回試作開発を行なった木製歩行器「smartNexus®Walker」を着想した。実現のために、まずは木製フレームを製作していただける職人さんを探した。その中で、木の車椅子の製作を行う当別町の「家具工房 旅する木」の存在を知り、ご協力をお願いするため自ら足を運んだ。森さんの熱意が伝わり、代表の須田さんの協力を得て本プロジェクトが動き出した。

使う人のために、妥協のない美しさを。

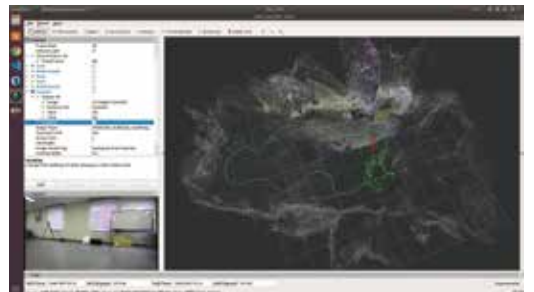
木製歩行器は、使い心地の良さやスムーズな使用感を優先し、個人の歩行速度に合わせてそっと寄り添い支えるような仕様となるよう、アシストの強弱や車輪の動きを調整した。モーターの制御にはやや苦戦し、実験と検証を重ねた。COVID-19の影響で予定変更を余儀なくされる場面もあったが、試作開発は思いのほか順調だった。

森さんが最もこだわったのは、高齢者とロボット(機械装置)が共存する社会へのアプローチとして、木製の美しいデザインを実現すること。温もりや親しみが感じられるよう、外側からは機械部分が極力見えないよう工夫した。

今後は高齢者の方々からのフィードバックを得つつ、本格的な実用化に向け細かな調整を続ける。リハビリテーション器具としての活用も視野にいれ、より広範な層にアピールしていく予定だ。高齢者×ロボティクスという新たなジャンルにおけるソリューションに期待が高まる。



アシスト強度検証のため実験機で筋電位計測



歩行器搭載のカメラによる自動運転マップ

【本社】札幌市中央区北12条西23丁目2-5
SDC 北12条ビル5階
TEL:011-611-6364
FAX:011-621-5746

<https://www.suncreer.co.jp>



【東京オフィス】東京都中央区東日本橋3-12-12 櫻正宗東日本橋ビル4階
TEL:03-4455-7240 FAX:03-6206-2766
【AIラボ】札幌市北区北21条西12-2 北大ビジネス・スプリング110号室